

# こんにゃくを利用した製品開発で地域の農業を守る

会社名 雪国アグリ株式会社  
 所在地 群馬県沼田市下久屋町900-1  
 従業員 65名  
 資本金 2,000万円  
 売上高 非公開  
 業種 製造業(こんにゃく加工品、食品分析事業等)



## 支援を受けるにあたって掲げた事業上の目標

Before

- 現在、70のこんにゃく生産農家をチームにして、当社が利益を出す事で農家を支援。
- 無色無臭な「こんにゃくセラミド」については、令和6年3月期での売上2億円を目指す。

## 支援を受けてできるようになったこと

After

- 知的財産上の課題を払拭し、曖昧であった販売戦略・ブランド戦略を見直し、製品の魅力に応じた販売先、販売形態、ネーミング等を含めたブランディングを検討できるようになった。
- また、継続的な知財マネジメントの体制、生産体制も構築できた。

## 今後の事業展開の展望

Future

- 技術士の支援・助言を受け、安定製造のための重点管理要因が明確になるとともに、最適な製造設備導入の検討も進んだ。製造開始後は、季節要因に左右されない販売の平準化に寄与する見込みである。

## 加速的支援を受けた事業や商材

### パワーセラミド(登録商標)

褐色かつ特有の臭いを有するという「こんにゃくセラミド」の弱点を改善する「無色無臭なこんにゃくセラミド」。令和元年より当社研究所にて研究を推し進め開発に成功。本支援を受け、令和4年12月に特許出願し、令和5年3月特許査定登録済み。飲料、健康食品、化粧品といった分野における原材料としての展開が期待できる。

### 【製造工程】

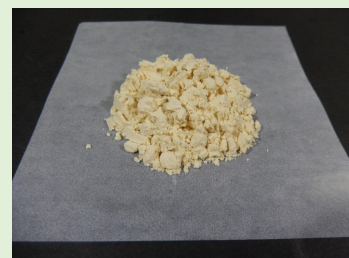
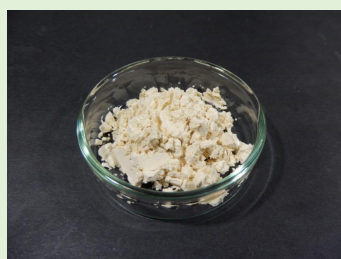
こんにゃく粉碎

副産物  
(飛び粉)

抽出

こんにゃくセラミド

### 【パワーセラミド写真】





## 加速的支援を実施するにあたって整理した課題

取り組んだ課題	課題に取り組んだ背景・理由
知財クリアランスの検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本特許を有する企業の関連特許の再検討が必要。</li> <li>自社の基本出願(令和3年12月自社出願)の内容の精査および強化が必要(海外対応含む)</li> </ul>
販売戦略、ビジネスプランの策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状制定している販売ターゲットの再検討も含め、販売候補先の検討、営業活動の優先順位付けが必要。</li> <li>販売候補先へのアプローチ方法も検討する必要。</li> </ul>
ブランド戦略の策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>競合他社との差別化要因、商品訴求点の明確化が必要。</li> </ul>
新事業の知財戦略の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>こんにゃくセラミドの応用展開先についての、知財クリアランスと、応用製品に係る新たな発明の保護方針について、検討が必要。</li> </ul>
季節要因に左右されない販売の平準化	<ul style="list-style-type: none"> <li>販売の平準化のために、「無色無臭なこんにゃくセラミド」の国内、海外への拡販が不可欠。</li> </ul>
競争力を高めるための技術開発・製品製造	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続的な技術開発、求められる製品水準に合わせた製造体制の確立が必要。</li> </ul>

## 加速的支援を通じて受けた支援と支援を通じてできるようになったこと



支援を受けた事項	支援を通じてできるようになったこと	活用専門家
知財クリアランスの検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年3月、特許査定登録済み。</li> <li>知財クリアランスを通して、その重要性について理解し、自ら継続的に調査等を行えるようになった。</li> </ul>	弁理士
販売戦略、ビジネスプランの策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品の魅力について深掘りし、特性や機能等を考慮しながら、いかに商品展開すべきか検討して、今後のマーケティング戦略検討のための知見を得た。</li> <li>製品の便益・取引先・アクションプランについて整理できた。</li> </ul>	中小企業診断士
ブランド戦略の策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブランディングすべき事項が整理され、ネーミング、ブランドストーリー、情報発信に繋がる知見を得た。</li> </ul>	デザイン・ブランド専門家
新事業の知財戦略の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな商品を開発した際に、特許出願に繋がるポイント、意匠登録の重要性が理解できた。</li> </ul>	弁理士
季節要因に左右されない販売の平準化	<ul style="list-style-type: none"> <li>輸出の方法や留意点について学び、直接輸出にむけて実施すべき事が整理された。</li> </ul>	中小企業診断士
競争力を高めるための技術開発・製品製造	<ul style="list-style-type: none"> <li>生産力の強化に向けて改善すべき工程・設備、段階的なスケールアップ試験等について知見を得て、安定生産の目処が立った。</li> </ul>	技術士

## 支援チーム紹介

主担当専門家:森本 敏明(弁理士)

活用専門家:中小企業診断士、デザイン・ブランド専門家、技術士

知財総合支援窓口担当者:群馬県知財総合支援窓口 神林 賢蔵

PO(プログラムオフィサー):三好 康司